



Multi Data Pak

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は ELATION の Multi Data Pak をご購入いただき、誠に有難う御座います。

Multi Data Pak は DMX 信号をアナログ信号に、又 MIDI 信号をアナログ信号に最大 72DMX チャンネルまで変換可能なコンバーターです。これによりアナログディマーやパワーパックを DMX コントローラーや MIDI シーケンサーと共に使用することが可能です。

Multi Data Pak の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。また、本書が保証書となりますので大切に保管して下さい。

基本仕様

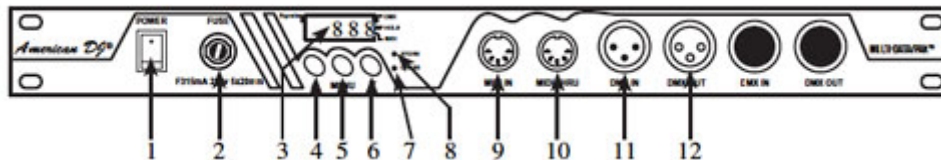
- DMX/アナログ、MIDI/アナログ・コンバーター(最大 72DMX チャンネル)
- 72 チャンネル・チェーサー機能
- シーン 1 つをメモリーにバックアップ可能

安全上のご注意

- 感電、火災の危険性を最小限におさえる為に、雨天や高湿度の状況下で本製品を使用することはお止め下さい。
- 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意下さい。
- 本体メモリーを初期化するとメモリーチップが破損する可能性があります。初期化はできる限り行わないようにご注意下さい。
- 定格電圧 AC100V、50/60Hz でご使用下さい。
- 損傷、断線した電源ケーブルを使用することはお止め下さい。
- どのような状況においても本体のカバーを外さないで下さい。
- 本体に損傷がある場合は本製品の使用を中止して下さい。
- 本製品は屋内でのみ使用可能です。屋外で使用した場合保証対象外になりますので予めご了承下さい。
- 長期間本製品を使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外して下さい。
- 電源ケーブルは踏まれたり、物に挟まれたりしないようご注意下さい。

本製品に異常を感じた時は速やかに使用を中止し、販売店又は正規代理店にお問合せ下さい。
無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

基本機能と操作



1. 電源スイッチ

本製品の主電源のオン/オフを切替えます。

2. ヒューズホルダー

F315mA 250V 5 x 20mm のヒューズを使用して下さい。

3. LCD ディスプレイ

DMX 信号、MIDI 信号、DMX 機能、ホールド機能、DMX チャンネルを 7 セグメント・ディスプレイに表示します。

4. UP ボタン

メニューのページを前に切り替える際に使用します。

5. MENU ボタン

システムメニューをオンにします。

6. DOWN ボタン

メニューのページを後に切り替える際に使用します。

7. CHASE ボタン

チェース・モードを選択します。

8. STORE ボタン

シーンを登録する際、または登録されたシーンを呼び出す際に使用します。

9. MIDI 入力端子

MIDI コントローラーや MIDI シーケンサーから MIDI 信号を受信します。

10. MIDI スルー端子

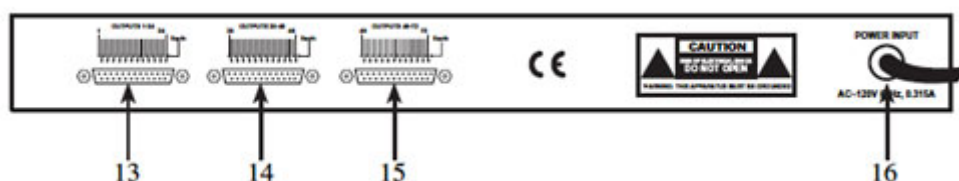
MIDI 入力端子に入力した信号を他の外部 MIDI に送信します。

11. DMX 入力端子(3ピン仕様の XLR 端子)

DMX コントローラーから DMX 信号を受信します。

12. DMX 出力端子(3ピン仕様の XLR 端子)

DMX 信号を DMX パワーパックやディマーに送信します。



13. チャンネル 1-24 出力端子

25ピン仕様の D-Sub 端子を使用してチャンネル 1-24 の信号を出力します。

14. チャンネル 25-48 出力端子

25ピン仕様の D-Sub 端子を使用してチャンネル 25-48 の信号を出力します。

15. チャンネル 49-72 出力端子

25ピン仕様の D-Sub 端子を使用してチャンネル 49-72 の信号を出力します。

16. 電源入力ケーブル

本製品は AC100V、50/60Hz 仕様です。電源の仕様を確認した上、本製品を使用して下さい。

基本設定

1. 電源がオフの状態ですべての DMX コントローラー、又は MIDI コントローラーを本製品に接続して下さい。
2. 本体のリアパネルにある D-Sub 出力端子にケーブルを接続し、信号を出力して下さい。
3. 接続が全て完了したら本体の電源をオンにしてください。

基本操作

モード選択

MENU ボタンを 3 秒以上押すとメニューの設定を行うことが可能です。モードの設定は UP ボタンと DOWN ボタンを使用して DMX モード、又は MIDI モードから選択して下さい。本体が DMX 信号、又は MIDI 信号を受信するとディスプレイ上のそれぞれの LED が点滅します。DMX、又は MIDI を選択する際は MENU ボタンを押し、決定して下さい。

DMX モード

本体が DMX 信号を受信するとディスプレイ上の DMX LED が点滅し、DMX アドレスが表示されます。本製品は DMX チャンネル 1-512(A001-A512)の範囲を選択可能です。UP ボタンと DOWN ボタンを使用してスタート DMX チャンネルを選択して下さい。また、本製品は最大 72DMX チャンネルを使用することが可能です。

MIDI モード

本体が MIDI 信号を受信するとディスプレイ上の MIDI LED が点滅し、MIDI ノートナンバー (CH1-CH16)が表示されます。本製品は MIDI ノートナンバー1-16 の範囲を選択可能です。UP ボタンと DOWN ボタンを使用してスタート MIDI ノートナンバーを選択して下さい。

HOLD モード

DMX 信号が遮断された場合、最後の DMX 設定をホールド(記憶)します。例えば HOLD モードがオフの際に使用している DMX コントローラーの電源をオフにすると、本体の DMX チャンネルもオフになります。一方、HOLD モードがオンの際に使用している DMX コントローラーの電源をオフにすると、本体の DMX チャンネルはオンのまま動作します。この際本体の電源をオフにする、又は DMX コントローラーを再びオンにすると DMX チャンネルは停止します。

HOLD モードのオン/オフを切替えるには以下の手順に従って下さい。

1. MENU ボタンを 3 秒程押して下さい。
2. ディスプレイが点滅したら MENU ボタンを 2 回押して HOLD モードに入ります。この際、ディスプレイ上の LED が点滅します。
3. UP/DOWN ボタンを使用してオン/オフの設定を行って下さい。
4. 設定後、MENU ボタンを 3 回押して決定して下さい。

SPEED 設定

チェースのスピードを設定します。チェースのチャンネル数は 1-72 チャンネルの範囲で調節可能です。

チェースのスピードを設定するには以下の手順に従って下さい。

1. MENU ボタンを 3 秒程押して下さい。
2. ディスプレイが点滅したら MENU ボタンを 3 回押して HOLD モードに入ります。この際、ディスプレイ上の LED が点滅します。
3. UP/DOWN ボタンを使用してチェーススピードを 01~99 の範囲で調節して下さい。チェーススピードは 0 が最も早く(約 1/10 秒)、99 が最も遅い(10 秒)設定です。
4. 設定後、MENU ボタンを 2 回押して決定して下さい。

チャンネル設定

スタート DMX チャンネルを設定します。

スタート DMX チャンネルを設定するには以下の手順に従って下さい。

1. MENU ボタンを 3 秒程押して下さい。
2. ディスプレイ上の DMX LED が点滅するのを確認して下さい。もし点滅していない場合は UP/DOWN ボタンを使用して DMX モードを選択して下さい。
3. DMX モード上で MENU ボタンを 1 回押すと DMX 設定が可能になります。
4. UP/DOWN ボタンを使用して DMX アドレスを 001~512 の範囲で設定して下さい。
5. 設定後、MENU ボタンを 4 回押して決定して下さい。

バックアップ・シーンのプログラム

本製品はバックアップ用のシーンを 1 つメモリーに保存することが可能です。バックアップ・シーンは何時でも呼び出すことが可能です。

プログラムするには以下の手順に従って下さい。

1. DMX コントローラーでシーンをプログラムします。
2. ディスプレイに「GOOD」と表示されるまで SCENE ボタンを 5 秒程押して下さい。
3. プログラムしたシーンは何時でも SCENE ボタンを押して呼び出すことが可能です。バックアップ・シーンを使用している際はディスプレイに「STORE」と表示されます。

CHASE モード

CHASE ボタンを押すとディスプレイに「CHAS」と表示され本体は CHASE モードに入ります。この機能をオフにするまで 72 チャンネルのチェースが動作します。

出力信号レベルの設定

本製品はアナログ出力信号レベルを+/-10V、+/-12V、+/-15V から選択することが可能です。使用しているシステムにより必要な場合は設定を変更して下さい。本製品は+10V をデフォルトとして設定してあります。

設定を変更する際は以下の手順に従って下さい。

1. 本体の電源を切り、電源ケーブルを抜いて下さい。
2. 本体の上面にある4つのネジをはずして下さい。
3. 本体背面にあるスイッチを使用して出力の+/-を選択して下さい。
4. また本体背面にあるディップスイッチを使用して出力信号レベルを選択して下さい。
 - 10V - ディップスイッチ1と4をオンに切替えて下さい。
 - 12V - ディップスイッチ2と4をオンに切替えて下さい。
 - 15V - ディップスイッチ3と4をオンに切替えて下さい。

仕様

Multi Data Pak

使用電源： AC100V、50/60Hz
ヒューズ： F315mA 250V GMA
サイズ： 48.3(W)×4.2(H)×12.5(D)cm
重量： 1.3kg



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。